

個人情報保護法の生みの親ともいえる江崎 禎英氏による貴重な講演です。奮ってご参加ください。

JKiCセミナー

臨床検体の利用

#9 医療分野におけるデータ活用

— 個人情報保護の観点を踏まえて —



江崎 禎英氏

経済産業省 商務サービスグループ 政策統括調整官
兼 厚生労働省 医政局 統括調整官
兼 内閣官房 健康・医療戦略室 次長

今後、医療サービスの発展には、IoT、AIといった情報技術の活用が不可欠であり、特にAIの価値は専ら入力されるデータの質に依存する。このため、医療分野での情報技術の活用には、クオリティの高いデータが安定的に収集されることが必須条件になる。しかしながら、医療分野における研究活動においては、個人情報保護法に対する正しい理解がなされないまま、倫理指針等において過剰な対応が図られた結果、研究活動に支障が生じつつある。今後、医療分野の発展を図るためには、改めて個人情報保護法の立法趣旨を確認し、適切な医療情報の取り扱いを実現することが必要である。

2019. 9. 24 火

18:00～19:30 JKiC1階会議室

セミナー終了後、JKiCラウンジに於いて懇親会あり

主催：JSR・慶應義塾大学医学化学イノベーションセンター

共催：腫瘍センター/臨床研究推進センター

お問合せ先：JKiC産学医連携部門 Mail: jkiC-info@adst.keio.ac.jp